

文化財を守り伝える 博物館



撮影:松本和幸

アートの楽しみ方を
広げるなら

近代美術館

緑豊かな北浦和公園にあり、MOMAS の愛称で親しまれています。モネ、シャガール、ピカソなどの海外の巨匠から日本の現代作家まで、優れた美術作品をコレクションして展示しています。

館内のあちこちに展示されている
グッド・デザインの椅子は、
実際に座ることができるよ！

歴史、くらし、文化のことなら

歴史と民俗の博物館

歴史・民俗・美術工芸を総合的に扱い、工芸品や絵画など、多数の文化財を所蔵し展示しています。常設展示は「埼玉における人々のくらしと文化」をメインテーマとしています。体験学習コーナー「ゆめ・体験ひろば」も人気です。



赤褐色のタイルが印象的な建物は、
前川國男（1906～1986）の設計！
フランス留学中に近代建築の巨匠
ル・コルビュジエに学んだ建築家です。



生きものや大地のつくり、変化のことなら 自然の博物館

「過去から未来へ埼玉 3 億年の旅 そして自然と人との共生」をテーマに、天然記念物に指定された化石や触れるはく製、大ジオラマなど、数多くの自然に関する資料を所蔵、展示し、埼玉の自然の奥深さを楽しく紹介しています。

埼玉ゆかりの文学のことなら

さいたま文学館

本県にゆかりのある文学者の作品や文学関係の資料を収集・保存・展示し、文学について幅広く知ることができます。県民の文学活動の拠点となる活動施設です。

埼玉ゆかりの
文学作品を
実際に読むことが
できるぞ！



埼玉県内には、8つの県立博物館・美術館等があり、それぞれが文化財をコレクションし、調査研究をしています。たくさんの方がこれらのお宝に親しみ、魅力を感じることができるよう、ユニークなテーマの企画展や講座などのさまざまな活動を行っています。



古墳時代のことなら

さきたま史跡の博物館

ほんものの史跡の中に博物館があるなんてすごいな～



埼玉県の県名の由来となった行田市の「埼玉（さきたま）古墳群（P.14）」の中にある博物館です。館内には、国宝の金錯銘鉄剣の実物をはじめとする、古墳から出土した貴重な資料が数多く展示され、いにしへのロマンを感じることができます。

鎌倉～戦国時代の武士のことなら

嵐山史跡の博物館

国指定史跡菅谷館跡の中にある博物館で、県内の中世の歴史について学ぶことができます。武蔵武士をはじめとする武士、比企地域を中心とした埼玉県内の中世の城館跡、板碑などの中世石造遺物といった幅広い研究を行い、その成果を展示しています。



荒川の自然とくらしのことなら

川の博物館

大水車には埼玉県が誇るブランド木材、西川材を使っているよ！



荒川を中心とする埼玉の河川や水と人々の暮らしとの関わりをテーマとしています。日本一の大きさの大水車や源流域から東京湾までの荒川流域の地形を1000分の1の縮尺で再現した荒川大模型、荒川の源流から東京湾までの自然や歴史を、映像で学ぶことができるアドベンチャーシアターなどが人気です。

歴史や社会を調べる文書や地図なら

文書館

埼玉県地域の古文書類、明治初年以來の県の行政文書（公文書）・行政刊行物のほか、県域を中心とした地図・航空写真、埼玉新聞社撮影の戦後報道写真などの多様な記録資料を収蔵し、閲覧できるようにしています。

重要文化財の埼玉県行政文書(p.3)も文書館にあるよ！

